

## 2 平成28年分(速報)

### (1) 季節調整済指数の動向(平成28年・四半期ごと)

季節調整済指数の四半期ごとの動きをみると、

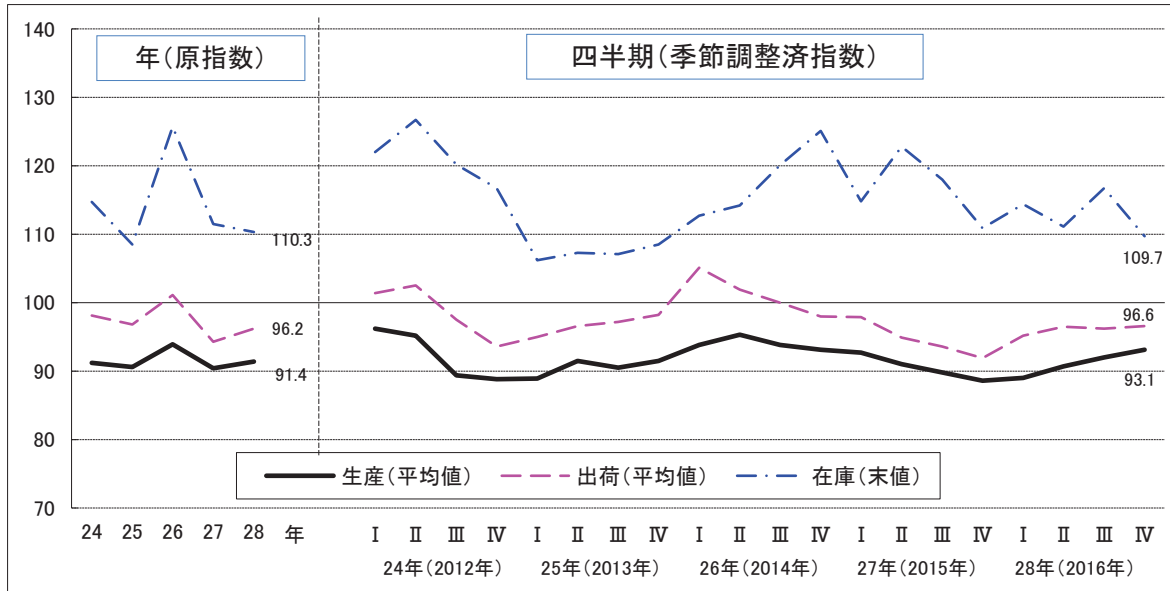
○生産は、第 I 四半期から連続して上昇

○出荷は、第 I、第 II 四半期と連続で上昇し、第 III 四半期に低下、第 IV 四半期に上昇

○在庫は、第 I 四半期に上昇して以降、期ごとに低下と上昇を繰り返している。

鉱工業指数の推移(年・四半期)

平成22年(2010年)=100



### (2) 原指数の動向(平成28年・年間平均)

原指数の年間平均は、前年比で、生産は1.1%と2年ぶりの上昇、出荷は2.0%と2年ぶりの上昇、在庫は△1.1%と2年連続の低下となりました。

年次別鉱工業指数(原指数)

平成22年(2010年)=100

年次	生産		出荷		在庫	
	年平均	前年比(%)	年平均	前年比(%)	年末値	前年比(%)
24	91.2	△ 2.9	98.1	△ 0.3	114.7	5.8
25	90.6	△ 0.7	96.8	△ 1.3	108.5	△ 5.4
26	93.9	3.6	101.1	4.4	125.7	15.9
27	90.4	△ 3.7	94.3	△ 6.7	111.5	△ 11.3
28	91.4	1.1	96.2	2.0	110.3	△ 1.1

(注)平成28年の数値は速報値であり、今後年間補正等により修正されることがあります。

### (3) 生産・出荷・在庫の動向

#### 生産指数(原指数)は、91.4で前年比1.1%と2年ぶりの上昇

電気機械工業4.5%、食料品工業2.6%、はん用・生産用・業務用機械工業1.7%など 11業種が上昇し、化学工業△16.0%、情報通信機械工業△4.6%、電子部品・デバイス工業△1.1%など 6業種が低下しました。

#### 出荷指数(原指数)は、96.2で前年比2.0%と2年ぶりの上昇

電気機械工業5.7%、はん用・生産用・業務用機械工業3.1%、食料品工業2.7%など 12業種が上昇し、電子部品・デバイス工業△4.2%、化学工業△5.7%、輸送機械工業△1.8%など 5業種が低下しました。

#### 在庫指数(原指数・年末値)は、110.3で前年末比△1.1%と2年連続の低下

紙・紙加工品工業△51.4%、食料品工業△7.9%、電気機械工業△12.4%など 7業種が低下し、情報通信機械工業37.5%、電子部品・デバイス工業4.9%、その他工業7.7%など 9業種が上昇しました。

#### 生産指数

項目	業種数	主な業種	前年比(%)	主な品目
上昇	11	電気機械工業	4.5	電気計測器 飲料
		食料品工業	2.6	
		はん用・生産用・業務用機械工業	1.7	
低下	6	化学工業	△ 16.0	医薬品
		情報通信機械工業	△ 4.6	電子計算機及び関連装置
		電子部品・デバイス工業	△ 1.1	電子部品

#### 出荷指数

項目	業種数	主な業種	前年比(%)	主な品目
上昇	12	電気機械工業	5.7	電気計測器 飲料
		はん用・生産用・業務用機械工業	3.1	
		食料品工業	2.7	
低下	5	電子部品・デバイス工業	△ 4.2	半導体素子
		化学工業	△ 5.7	医薬品
		輸送機械工業	△ 1.8	自動車部品

#### 在庫指数

項目	業種数	主な業種	前年末比(%)	主な品目
上昇	9	情報通信機械工業	37.5	家具工業
		電子部品・デバイス工業	4.9	
		その他工業	7.7	
低下	7	紙・紙加工品工業	△ 51.4	味そ・しょう油
		食料品工業	△ 7.9	
		電気機械工業	△ 12.4	

※「主な業種・品目」については、寄与度(全体に与える影響)の大きいものを掲載してあります。

※「主な品目」については、対象事業所数が少数の場合は掲載していません。

※前月比が横ばいの業種は業種数に含みません。

※「はん用・生産用・業務用機械工業」に係る、「主な品目」の( )内は次の区分によります。

(は):はん用機械 (生):生産用機械 (業):業務用機械